
自己満足自己依存

walkmachine

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

自己満足自己依存

【Nコード】

N2307L

【作者名】

walkmachine

【あらすじ】

転載シリーズ。

例により超短編。

ん……………グロ注意……………か？

(前書き)

関西弁が出てきます。

しかし。

作者北の人なんで、完全に間違ってます。

……いや。

何となく使いたかったただけなんです、スイマセン。

西の方、スイマセン。

見逃していただけるとありがたいです。

真つ白な雪の上、広がる赤黒い液体。
赤黒い液体の上、転がる嫌いな人物。
嫌いな人物の奥、怖がる大好きな人。
大好きな人の瞳、赤黒い自分。

「あ……あ、あああああ、あああ………」
がたがたと震える大好きな人。

「どうしたん？」

ほほえみ、声をかける自分。

「あ、にい、さ、ん」

本能的な危機を感じ、逃げようとする大好きな人。

「だいじょーぶ？」

表情を崩さず、近づく自分。

手には赤黒い大振りのナイフ。

「いや、な、なん、で？」

近づくごとに体をより大きく震わせる、大好きな人。
んー、かわいい。

「やって、嫌やったんやもん」

「何、が」

大きな目は恐怖で見開かれている。
その目を。

「お前とアイツが仲良くしてんの」

もっと俺で満たしたいと思うのは、僕が狂っているからなんですよ
ーか。

「……………うあっ」

顎をつかみ、むりやり顔を固定する。

「……………」

「ごめんなさい、ごめんなさいごめんなさいごめんなさい、ごめんなさい」

ついに、見開かれた大きな目から大粒の涙がこぼれ落ちてきた。
何で泣くんやろ。

「別にお前悪無いよ?」

「うっ……う、ああああ」

泣きやまない、大好きな人。

「何で泣くん?」

聞いてみることにする。

「やって」

「んー?」

「あ、いつ、の、事、好きやった、から」

「……ふーん」

そっか。

「んあっ!」

そーだったんや。はじめて知ったわ。

でもさー。

「俺の事の方が好きなんやろ?」

聞く自分。

「……」

ゆっくりと、無言でうなづく大好きな人。

「俺も大好きやで」

最上級の笑顔で、僕は笑いかけた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2307/>

自己満足自己依存

2010年10月10日03時41分発行